

OS交配

アールスメロン

秋冬 改良系

[試交125]

店持ち性良好



●特性

- ◎根系の発達良く、葉は中庸で色濃く草姿は立生。つる割れ病、うどんこ病に強い。
- ◎果実の大きさは1.6～1.8kg前後のやや腰高球で年内穫り、年明け播種の作型に向く。
- ◎果皮は灰白色で果肉は黄白緑色、メルティング質で食味良好。
- ◎店持ち性あり、実くずれがしにくい。

◆標準栽培適正表 ◎播種 △定植 ○交配 ◇収穫

作 型	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
西南暖地	◎	△	○	◇				◎	△	○	◇	
関 東	◎	△	○	◇				◎	△	○	◇	
東 北							◎	△	○	◇		

栽培ポイント

1. ベッド作成時には、畦の床芯に十分な水分を保持しておく。
2. 定植、活着後は換気を充分行い水を控え、しまった草姿を作る。
3. 6～7枚から交配前にかけては、樹作りの最も重要な時期であり充分な灌水を行う。
4. 縦ネットが出終わるまでは果実のしまり過ぎに注意し、しまりすぎる場合は最低夜温20℃を目安に保温する。またネット発生初期の灌水は裂果の原因となるため行わない。
5. まネット期中期より灌水を充分行い果実全体にネットを発生させる。
6. 地温を下げないように夕方の温度管理を工夫する。